

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/02/17号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ゴールド歴史的な高値更新のあと反落

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



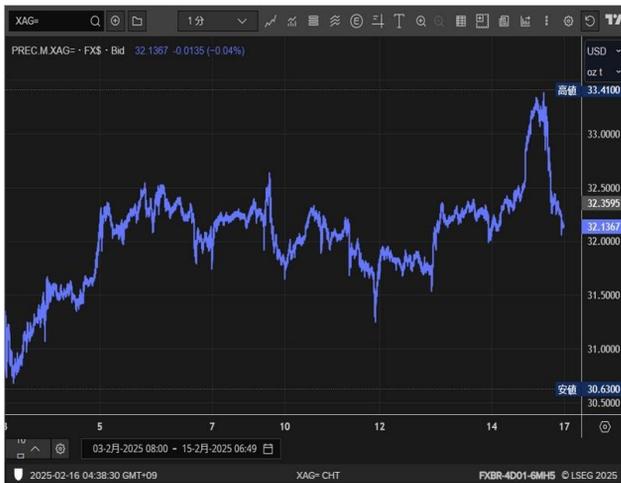
ゴールドはとうとう2900ドルを超えて、11日火曜日には2942.70ドルまで急騰、それが新たな歴史的な高値となりました。その後はさすがにあまりに急激な上昇により、利食い売りが出始め、月曜日が米国の休みになるために、ポジション調整が加速、金曜日に2900ドルを割り込み、2883ドルまで下げて終わりました。とりあえずはあまりにtoo much too fastの上げ方への反動の下げと考えていいでしょう。長期的な上昇トレンドはまだまだこれから。今年に入ってからのGold ETF、1月は資金流入になりました。そして中国では生命保険会社10社に対してその資産の1%をゴールドで運用する許可を与えました。これはパイロットプランであり、うまくいけばその適用範囲はもっと増えていくものと思われま。とりあえず現在この枠はすべて使われれば約300トンのゴールド需要となります。そして同じく中国の多くの銀行ではゴールドの現物が欠品している状況であり、ゴールドへの一般投資家の意欲が非常に高くなっています。上海の先物市場の価格も、歴史的な高値にもかかわらず、Loco London に対してプレミアムになっています。ニューヨークの先物価格のロンドンに対するプレミアムも続いており、日本のOSE先物価格も金曜日には理論値よりも190円も高いレベルまで買われ、これをオンスあたりのドル建てに換算すると38ドル近くのプレミアムに当たります。日本でも米国でも先物市場が、スポットから計算した理論値よりもはるかに高い価格で取引されているという状況であり、特に決済時期が近い米国ではロンドンを始め世界中からゴールドが移送されています。日本の場合は2025年12月限であるためにまだ実際のキロバーを用意する必要はありませんが。このゴールド・ディスロケーションと呼ばれる状況は結果的には相場自体を引き上げています。年初からのゴールドの上げの最大の理由はここにあり、そして重要なのはこれが簡単には元には戻らないということです。まだまだゴールド上昇余地は大きいと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーのリースレートの上昇は続き、前週は33ドル台まで上昇、金曜日に33.41ドルの高値をつけました。しかしその後ゴールドの下げとともに急落、最終的には32ドル前半で一週間が終わりました。しかしゴールドとの割安さを考えるとシルバーはさらに上昇する可能性が高いとみているアナリストは多いです。筆者も同じ。



「プラチナの現状」

プラチナのリースレートは一ヶ月9%とさらに上昇。ふたたび1000ドルを超えましたが、やはりその維持はできず、金曜日のゴールド、シルバーの急落とともにプラチナも急落しました。900-1000ドルレンジはなかなか越えられません。ただこれだけのリースレートの上昇は価格の上昇につながっておかしくないはずです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで